

舞鶴 ALSO プロバイダーコース

～舞鶴医療センター～



Advanced Life Support in Obstetrics(ALSO)とは、医師やその他の医療プロバイダーが、周産期救急に効果的に対処できる知識や能力を発展・維持するための教育コースです。

1993年にAmerican Academy of Family Physicians(AAFP-米国家家庭医学会)によって認可され、現在全米では多くの分娩施設において、分娩に関わる医療プロバイダーがALSOの受講を義務づけられています。また、ALSOコースは世界的に普及活動が行われ、現在までに63カ国でALSOコースが行われています。

ALSO プロバイダーコースは2日間行われ、コースの内容はe-learningでの事前学習、レクチャー、症例検討、実地訓練のためのマネキンを使用したワークショップです。

ALSOは分娩室における産科の救急的対処や医療安全を強調しており、必須学習内容はマタニティケアにおける安全性、難産、妊娠初期の合併症、妊娠の内科的合併症、早産と前期破水、妊娠後期の性器出血と、症例検討を含む分娩中の胎児監視、妊娠の内科的合併症、そして肩甲難産、補助経膈分娩、骨盤位分娩、分娩後大出血、妊婦の心肺停止です。

コース終了時には筆記試験とマネキンによる実技試験(メガデリバリー)があり、プロバイダーコースを受講し試験に合格した場合は、受講者はAAFPの認定する3年間有効の認証を受けることができます。

産科救急医療は、産婦人科医だけで維持し続けることが難しい状況になりつつあり、日本全国のすべての地域で産科医療を維持するには、産科医療に関わりたいという志を持った人たちが教育を受けられる場所を多く提供し、最低限必要な医療チーム体制をあらゆる医療圏に確保する必要があります。

全国の認定インストラクター、キャンディデイトの皆様にご協力いただき、ALSO プロバイダーコースを当院で開催する運びとなりました。安心・安全なお産の提供と周産期医療の発展のために、舞鶴で一緒に学びを深めませんか。

皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

【開催要項】

日時:令和 8 年 12 月 5 日(土)12:00~18:00予定

令和 8 年 12 月 6 日(日) 8:30~18:00予定

会場:独立行政法人 国立病院機構 舞鶴医療センター

参加費:40,000 円

※振り込まれた受講料は、コース開催中止時を除き、ご返金できません

受講者数:24 名(公募あり・近隣施設の医療従事者を優先)

主催:舞鶴医療センター 産婦人科

共催:NPO 法人周生期医療支援機構

【受講申し込み方法】

募集期間:2026 年 9 月 14 日(月)~2026 年 9 月 30 日(水)

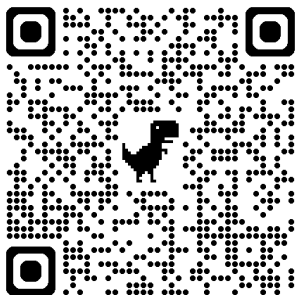
(応募多数の場合は早めに締め切ります)

下記 QR コード、または URL より必要事項を入力しお申し込みください。

なお、記入事項不備の場合は申し込みを受理できませんのでご注意ください。

*10 月 10 日(土)までに受講者に受講可否をご連絡いたします。

URL: <https://forms.gle/dkRUxzqvUztiC6L27>



【お問合せ先】

ご不明な点がございましたら、下記お問い合わせ先までご連絡ください

舞鶴医療センター 産婦人科 片山 晃久

kyotomaiduru.also@gmail.com